

# 図書館

としよだより

## だより

### 問い合わせ先

泗水図書館 ☎0968 (38) 6866  
 中央公民館図書室 ☎0968 (25) 1672  
 七城公民館図書室 ☎0968 (25) 1580  
 旭志公民館図書室 ☎0968 (37) 3111  
 内線303

### 閉館日・閉室日

泗水図書館 月曜日・月末・祝日  
 中央公民館図書室 火曜日・第1日曜日・祝日  
 七城公民館図書室 日曜日・祝日  
 旭志公民館図書室 日曜日・祝日

※図書イベント情報は、32ページの行事予定へ掲載しています。



これは「国民読書年」のロゴマークです。  
 国が読書に対する国民意識を高めようと、2010年を「国民読書年」と定め、いろんな取り組みを進めています。  
 この機会に読書をしましょう。

## 新着・お薦め図書

### 泗水図書館

美は乱調にあり  
 森繁さんの長い影 - 本音を申せば -  
 小さいおうち  
 プラチナデータ  
 監察医の涙  
 世界で一番キケンな生きもの  
 招福堂のまねきねこ  
 いのちのまつり おかげさま

瀬戸内寂聴 著  
 小林信彦 著  
 中島京子 著  
 東野圭吾 著  
 上野正彦 著  
 千石正一 監修  
 茂市久美子 作  
 平安座資尚 絵

### 中央公民館図書室

知識ゼロからの博物館入門  
 鹿王丸、翔ぶ  
 僕の明日を照らして  
 きのこの絵本  
 おいしいおかけ

竹内誠 監修  
 岩井三四二 著  
 瀬尾まいこ 著  
 小出博志 編/高岡洋介 絵  
 グリム童話 富安陽子 文

### 七城公民館図書室

ダーティ・ママ!  
 吸涙鬼

秦建日子 著  
 市川拓司 著

### 旭志公民館図書室

年齢学序説  
 まっくら森

博多大吉 著  
 利光晋世 著

### 天の園 (第1部)

打木村治 著

病気の夫と5人の子をつれ、実家の兄をたよって故郷へもどってきたから。やがて夫が死に、村をおそった伝染病で2人の子も失う。残された母からと姉2人、保の4人の生活が始まる。小学校に入学した保は自然と母の愛につつまれ、すくすくと成長していく。緑あふれる自然を舞台に、逆境をのりこえたたくましく生きる少年の成長を描いてある。人間として本当に必要なものは何かをこの物語が教えてくれる。東京でのリーダー研修でお世話になった東松山女性の会の人が大切に読み伝えている宝の本であると伺い、すぐに読んでみた。「景色でおなかのく

ちる(いつぱいになる)ような子どもに育てます」という、母の一念は、教育や子育てにかかわる私たちに勇気を与えてくれる書である。ぜひ読んでみてください。

私が活動している白ゆりグループでは読み聞かせやお話し広場を続けています。

## 耳より情報

### こんにちは！旭志公民館図書室です

みなさん、旭志公民館図書室をご存知ですか？  
 約6,000冊の本を所蔵しており、話題の新刊やリクエスト本なども取り揃えています。また最近では雑誌も取り扱っています。



公民館ロビーには、話題の本のコーナーや手作りの切り紙・折り紙・ペーパークラフトなどの作品を置いています。絵本コーナーの前に畳を敷いていますので、ゆっくりご覧になれます。  
 今年度から土曜日も開室して、より多くの人に利用していただけるようになりました。皆さんぜひお越しください。(旭志公民館図書室)

### 図書館・図書室からのお知らせ

今年度、泗水図書館および各公民館図書室では、情報管理システムの導入に伴い10月1日(金)から蔵書登録を行います。一部の本の貸し出しができない場合がありますので、ご注意ください。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。  
 また、泗水図書館は新システム移行のため、9月17日(金)から9月30日(木)は休館します。



久々の梅雨晴れひと日早苗田に紅き陽落とし暮れてゆくなり吉安 永子  
 鉢植えの肥後菖蒲の花純白に吾を待つがに咲き盛りをり 中山 定子  
 早くはやく恋の道ゆき雀らよ舗装路真中はくるまが通る 福原美智子  
 天然の鮎頂げばほの匂う手さぐりで捕りし香き日もあり 高藤タツノ  
 夜の十時寝る習はしもサツカーに眠さを忘れ夜半に声あぐ 大島 さと

### 泗水短歌会 7月詠草

すぎゆきの吾の歳月あざやかに二十歳にもどす初夏のガーベラ 岩永 典子  
 太く細く鳴くも掟か田蛙の夏夜の闇に声透らせて 中原ちえ子  
 しみじみと梅雨うすさむき灯のもとに夫は田植の段取りを言ふ 村上さき江  
 取落せし卵一つに声を飲むすべなき時にわが笑ひたり 山下 菊代  
 都市計画を茫洋としてききし日よいま確かなる道路拓くる 山代 静子

### 菊池短歌会 7月詠草

### 七城短歌会 7月詠草

興味深く 土にや無限の夢のある 高倉 新米  
 当て外れ 中古も買えん補償金 辻 弘喜  
 そして朝 どっちが先に口きくか 藤野 清子  
 序盤戦 ウグイス嬢もまだ美声 光掘 義教  
 世話なし 墓と仏壇揃えたつ 上村 玲子

### 肥後狂句桜会 7月例会

梅雨晴れの庭に舞ひいし黄蝶二羽纏れ合いし急降下せり 森 道子  
 そぼつ雨庭に展きし紫陽花のうす紫の色に染まるも 松岡みちえ  
 村川は濁りにごりて流れ行く田植えま近し出番は厨 高木 精  
 田植え機の作りし波の寄りきては水面に写る紫陽花消しぬ 木下 陽子  
 注射針百余が刺さる夢覚めり麻酔解けてきてメツチャ滅茶痛し 村上 幾雄

### 肥後狂句水笑会 7月例会

こっそりと 気付かれなかった午前様 中島 五女  
 着飾って 媽はどけどん行くもねろ 井出 水光  
 着飾って よそ行き顔になつとらす 吉岡 三水  
 ずんだれて 憧れていたひとどろか 続 義昭  
 着飾って 唐芋堀りじゃなかごたる 山隈 好茶

### 万句の里俳句会 7月句会

梅雨籠十七文字に苦闘して 岩木 敬治  
 遥かなり青田を渡る風の見ゆ 打出 貞  
 悠久の流れたくまし滝の音 野中 公枝  
 老鶯の声を重ねて古墳守る 隈部 輝子  
 梅雨明の空の青さの眩しかり 田島 房子

### 旭志文芸俳句会 7月詠草

今年まで吾が務めやラッキョ漬く 東 芳子  
 芽の伸びし里芋に土寄せ青葉風 芹川のり子



梅雨繁く遠き電話の水見舞  
 殻焼きの煙ただよう麦の秋 芹川 蓉子  
 荒梅雨を避けて家鴨も陸上がり 水谷 ミネ  
 中尾ヨシコ

### せせらぎ俳句会 7月例会

み佛の淋しくおはす魂送り 村山 数恵  
 雨後の庭夏草奢ることこのみ 五丁 義昭  
 又ひとつ虫搦めるや蜘蛛せわし 藤本アツ子  
 母だけにわかる幼な語さくらんぼ 服部 静子  
 まともには目も開けられぬ夏の陽よ 渡邊 一史